

子どもたちの「生きる力」を育むために

# Action (アクション)



令和3年10月  
岡山教育事務所

～地域全体で子どもたちを支え、まちを元気にする一歩を踏み出そう～

8月29日(日)に開催されたフォーラム… そうそう、

## 『ひとづくり・まちづくりフォーラム2021』って どんなフォーラムだったの？

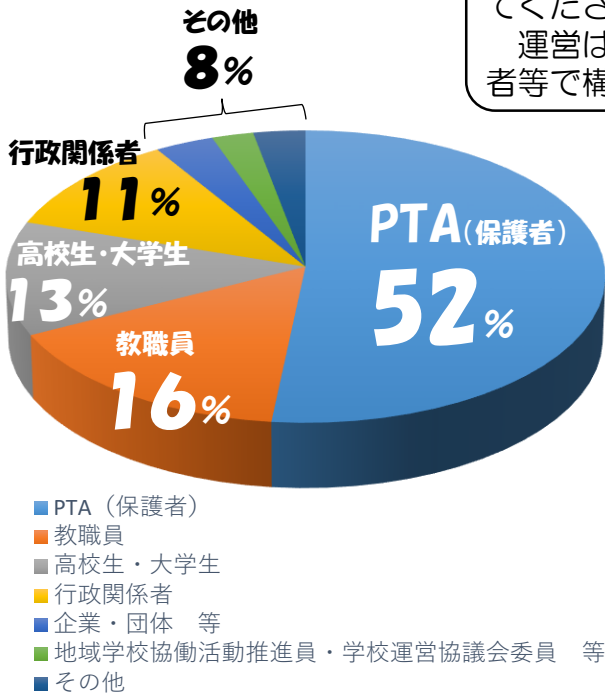


フォーラムに参加していない  
地域の方

『ひとづくり・まちづくりフォーラム2021』とは、**今年度初めて開催したフォーラム**です。PTAや地域学校協働活動の関係者、ひとづくりやまちづくりに興味のある方が一堂に会し、県内の素晴らしい**実践発表**や**交流**を通して、互いの活動領域を越え、**“子どもが育つ場を地域全体で育むこと”**や**“地域のつながりが育む可能性”**について考えました。

当初は参集する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、**オンライン開催**としました。その影響もあり、県内外から**500名**を超える参加申込がありました。

### 参加申込状況



お忙しいなか、そしてオンライン開催にも関わらず参加してくださり、ありがとうございました。

運営は、公募で集まった大学生やPTA、一般、行政関係者等で構成した実行委員会(40名)が行いました。



岡山教育事務所

### グループ別参加人数(実数)

第1部	①新見市立 草間台小学校 <b>225名</b>	②赤磐市立 中央公民館 <b>65名</b>	③岡山県立 瀬戸高等学校 <b>74名</b>	④浅口市夕や け子ども食堂 <b>117名</b>
第2部	⑤岡山市立 高島小学校PTA <b>180名</b>	⑥カンコーマナボ ネクト株式会社 <b>120名</b>	⑦岡山県立倉敷 まきび支援学校 <b>85名</b>	⑧井原市 教育委員会 <b>86名</b>
第3部	⑨井原市立 井原中学校 <b>139名</b>	⑩倉敷市立 庄小学校 <b>113名</b>	⑪岡山県立倉敷 商業高等学校 <b>90名</b>	⑫玉野市 たい子ども楽級 <b>89名</b>

### フォーラムに参加された方々の声

～事後アンケートより～

子どもたちの取組って、周囲の大人も動かすのよね。  
私も地域住民として、PTA役員として**できることをしていきたい**と熱くなりました。

気になる～。  
子どもたちが  
自ら発表  
していたの？

Aさん(PTA役員)

子どもたちの成長に**地域の大人が広く長く関わっていく仕組み**と、その方々と**教職員が同じ認識**で子どもたちに関わることが大切だと感じました。

ものすごい  
意識の高まりだわ。  
私も参加すれば  
よかった…

B先生

学校や地域での学びが将来の自分に繋がっていて、**本物の力**になっていることに感動しました。**どんな力を身に付けるのか**という点を意識しながら子どもたちに関わろうと思います。

【裏面】  
もっと詳しく知りたい方は裏面へGo!!

将来の自分!?  
本物の力!?  
スケールが大きい  
んですけど…

Cさん(地域の方)

# フォーラムの様子は岡山教育事務所のホームページで確認できます

12の実践発表動画や発表資料、フォーラム当日の様子をまとめた記録は岡山教育事務所のホームページから確認することができます。

8.29(日) 13:00-16:50 @オンライン 主催：岡山県教育委員会 ひとづくり・まちづくりフォーラム実行委員会

## ひとづくり・まちづくりフォーラム 2021 ～地域のつながりが

### 1 新見市立草間台小学校



社会に関わった教育課程  
～草間台こども観光大使～

首長部局と協働して行った教育活動や  
地域全体で取り組んでいるためのコミニティ  
スクールの取組を紹介いたします。



新見市教育委員会  
生涯学習課 社会教育指導員  
新見市立草間台小学校 元校長  
三上 裕弘さん

質問・交流タイムのやりとり



首長部局とのつながりは  
どのように生まれていったのでしょうか？

市の職員だった当時のPTA会長が、  
商工雇観光課へつながっていただきました。  
つながりチャンスを見逃さないように  
心掛けています。



「目指す子ども像」に連なる活動を可視化させて  
いるのが素敵ですね。学校だけでなく、家庭や地域  
の方も目的意識が揃えば、いつ、どのように活動する  
のかも、よく分かります。



地域・月々自分ができる活動を各自が持つ  
ことで、子どもが地域を好きになる活動の可能  
性が広がることを知り、心がけられました。

担当実行委員 畦田 ともよ

発見!!  
地域・  
つながり  
育む可能性



子どもたちが学ぶ場所である「学校・家庭・  
地域」全てのベクトルを合わせ(何と何とに協働  
する)の重要性を改めて学べました。

### 2 赤磐市立中央公民館



盆踊り復活プロジェクト  
～盆踊りを次の世代へ

中学生が主体となり取り組んだ盆  
踊りプロジェクト外見、かけに、中学生や地域  
にいたの様子を紹介いたします。



赤磐市立中央公民館 館長  
杉原 泉さん

赤磐市立高陽中学校 卒業生  
別盆踊り復活プロジェクト実行委員長  
大森 瑞生さん

質問・交流タイムのやりとり



地域の活性化に重要  
若い世代の活躍が

中学生の行動力から、PTAや町  
地元の会社などへつながりの車  
輪が広がった様子がよく分かりました。



中学生の声に耳を傾け  
地域をつなぐ公民館  
が素晴らしいです。

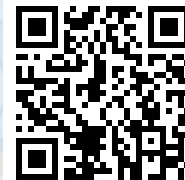
担当実行委員 熊谷 ともよ



支援の村長だった中学生が、  
「起爆剤」となり、学校の内外  
の循環を生み出していました。  
と感じます。

こちらは、本フォーラム実行委員の北浦菜緒さんが描いてくれました。

フォーラム当日の様子が各部にまとまっており、参加された方も参加されていない方も分かりやすく確認することができます。



紙面の構成上、大きく紹介出来なくてすみません。詳細はホームページで確認してください。

## 動画を視聴して語りませんか？

協議会や打合せ等の前に実践発表動画を視聴して、まずは感じたことを話し合ってみませんか？

### 「こんなタイミングで見てもいい？」

- ・放課後子ども教室や学童保育のスタッフミーティングの前
- ・地域連携担当教職員やCS担当の研修会
- ・学校運営協議会や地域教育協議会の前
- ・PTA役員会の前
- ・校内研修
- ・公民館職員の情報交換会
- ・企業研修 等



## “ひとづくり・まちづくりネットワーク”でつながりませんか？

「子どもが育つ場を地域全体で支えるためにもっと学びたい。」「ひとづくりやまちづくりに関する情報がほしい。」などと思っている方、「ひとづくり・まちづくりネットワーク」に入り、職種や活動を越えて情報交換をしたり、一緒に楽しく学んだりしませんか。

興味がありましたら、岡山教育事務所生涯学習課（086-221-7776）までご連絡ください。お待ちしております。

